

# 市報 やまぐち

<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/>  
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/keitai/index.html>  
koho@city.yamaguchi.lg.jp



おいでませ!山口国体

あと 548 日

おいでませ!山口大会

あと 569 日



平成22年度当初予算 P.2  
GO!2011ちよるる通信

P.12

GO!2011おいでませ!山口国体  
に向けて (山岳競技)

2010 4.1

April  
No.108

# 714億0,000万円

## 市民1人当たり 36万2,346円

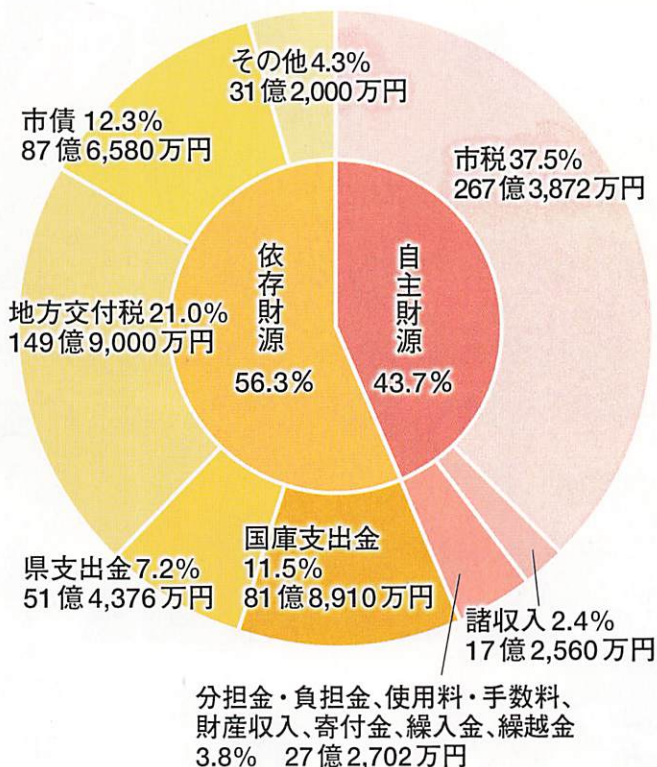
※平成22年2月末現在の推計人口197,049人で算定

# 一人当たりの 予算の使いみち

## 歳入

市税は、景気低迷による個人市民税、法人市民税の減収等により、前年度に比べ3.4%の減、市債は、大型建設事業の終了に伴う市債発行額の減少により、6.9%の減を見込んでいます。

なお、「市財政運営健全化計画」に基づき、財源不足を補うための基金の取り崩しは、行っていません。



### 歳入のグラフの用語

- 自主財源** 市が自ら調達できる収入
- 依存財源** 国や県からの交付金などの収入

分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金

市民1人当たり換算した歳入 36万2,346円

国や県を経由する収入(依存財源) **20万4,053円**

市が自ら調達できる収入(自主財源) **15万8,293円**

国庫支出金(一定の事業について、国が負担するお金) **4万1,559円**



市税(みなさんからの税金) **13万5,696円**

県支出金(一定の事業について、県が負担するお金) **2万6,104円**

地方交付税(市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金) **7万6,072円**

諸収入(預金利子や市が融資した貸付金の返済金など) **8,757円**

市債(市の借金) **4万4,485円**

その他(地方譲与税、交付金等) **1万5,833円**

その他(分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金) **1万3,840円**

また、昨今の景気状況を踏まえ、国の経済対策とも連動した平成21年度補正予算の繰り越し分と、平成22年度当初予算を一体的に執行することにより、地域経済の活性化に努めます。

加えて、保育料の一部引き下げや、小児医療費の助成拡大などの生活者支援対策にも力を入れるなど、選択と集中により、メリハリのある「地域活力を創造し未来へ展開・勇躍する積極型予算」としました。

地方交付税の増収はあるものの、市税収入が低迷するなど、引き続き厳しい財政状況ですが、広域経済・交流圏の形成に向けた都市核づくりを進めるとともに、地域内分権を尊重する「やまぐち式協働のまちづくり」を進めます。

一般会計の予算総額は、平成21年度に比べ、0.3%減(借換債および繰上償還を除くと実質1.3%増)となりました。(前年度との比較は、山口市と阿東町の当初予算の合算額から重複経費を除いた額で実施)

## 一般会計の概況

合併後初となる当初予算は、新年度を「広域県央中核都市づくりへ展開・勇躍する年」と位置付け、「市総合計画」の着実な推進はもとより、選挙公約である「マニフェスト」と「山口・阿東新市基本計画」を強く意識し編成しました。

豊かな市民生活の実現に向け、財政の健全性を維持しつつ、子育て・仕事の両立支援、安心・安全で暮らしやすい地域づくり、地域経済の活力の増進、基盤整備への取り組みを、重点的に進めていきます。

問い合わせ 市財政課(☎083-1934-2750)

# 一般会計予算総額

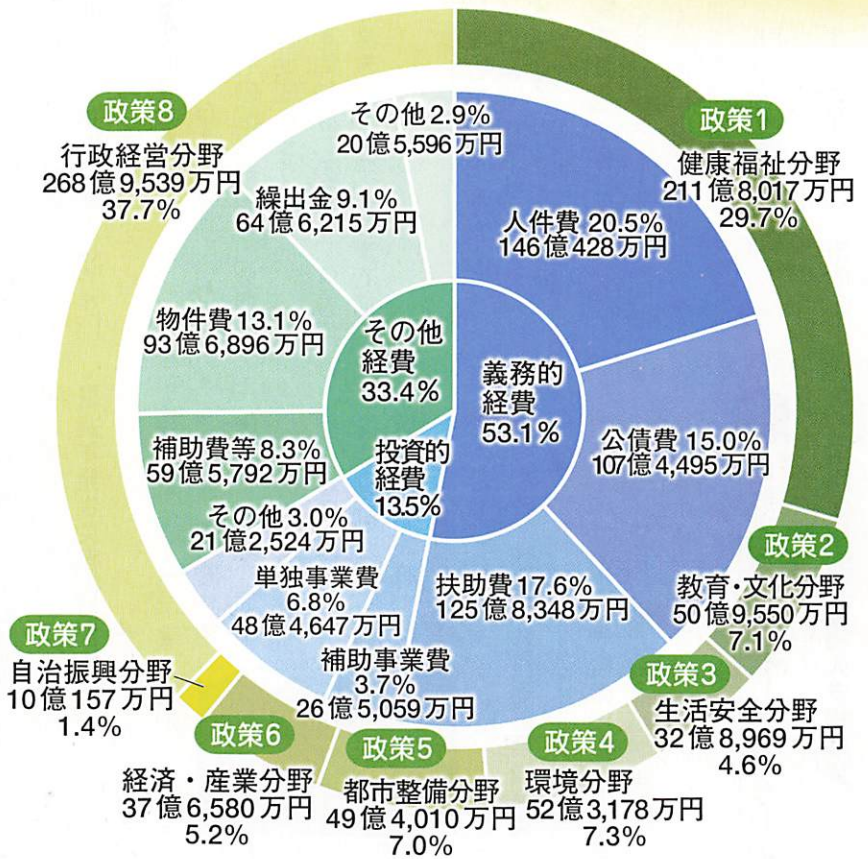
## 歳出

義務的経費のうち、公債費は「市財政運営健全化計画」の取り組み等により前年に比べ11.1%減、人件費は、合併による特別職等件費の減少や給料・手当の引き下げ改定、退職者数の減少により1.1%減、また社会保障関係費に当たる扶助費は、子ども手当の創設等により29.4%の大幅増となりました。


投資的経費については、大型建設事業が終了したことにより、16.9%の大幅減となりました。

### 歳出のグラフの用語

義務的経費	制度により支出額や内容が定まる、削減が難しい経費
投資的経費	道路・公園・学校などの建設や、災害復旧などの経費
公債費	借入金(市債)の元金と利息を返済する経費
扶助費	子ども手当・医療扶助等、法令により対象者を支援する経費



### 市民1人当たりに使われるお金 (市総合計画に掲げる政策別) 36万2,346円

<b>政策1 健康福祉分野</b> 支えあい健やかな暮らしのできるまち  <b>10万7,486円</b>	<b>政策2 教育・文化分野</b> いきいきと子どもが育ち、人がよりよく生きる、文化をはぐくむまち  <b>2万5,859円</b>	<b>政策3 生活安全分野</b> 安心・安全な暮らしのできるまち  <b>1万6,695円</b>	<b>政策4 環境分野</b> 自然環境と調和した暮らしのできるまち  <b>2万6,551円</b>
<b>政策5 都市整備分野</b> 機能的な都市基盤が整い、発展していくまち  <b>2万5,070円</b>	<b>政策6 経済・産業分野</b> 市民生活を支え、地域の活力を生む産業のまち  <b>1万9,111円</b>	<b>政策7 自治振興分野</b> ともに力をあわせてつくるまち  <b>5,083円</b>	<b>政策8 行政経営分野</b> 市民の信頼に応える行政経営(職員人件費、公債費を含む)  <b>13万6,491円</b>

### 特別会計の予算内訳

区分	当初予算額	対前年伸率
国民健康保険	174億5,490万円	▲1.7%
後期高齢者医療	24億5,642万円	2.8%
老人保健医療	549万円	▲94.8%
介護保険	137億2,613万円	4.0%
介護サービス事業	1億311万円	▲4.4%
土地取得事業	8,178万円	▲0.8%
駐車場事業	3,784万円	▲19.0%
小郡駅前第三土地区画整理事業	6億4,098万円	▲30.0%
簡易水道事業	2億2,338万円	▲27.7%
農業集落排水事業	9億3,200万円	▲20.0%
漁業集落排水事業	1,644万円	▲15.5%
地域下水道事業	679万円	3.7%
国民宿舎	3,623万円	▲19.3%
特別林野	1,178万円	▲6.7%
合計	357億3,327万円	▲1.2%

**特別会計** 特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計。原則として、独立採算で運営する。市には、阿東町との合併で簡易水道事業特別会計を追加した結果、現在14の特別会計がある。

特別会計の予算総額は、平成21年度と比べ1.2%の減となりました。(前年度との比較は、山口市と阿東町の当初予算を合算した額で実施)

## 特別会計の概況

# 平成22年度の主な事業

今年度の主な事業等を総合計画の8つの政策に沿って紹介します。

## 1 支えあい健やかな暮らしの できるまち

子ども手当支給事業

(33億6886万円)

中学校卒業までの子ども一人当たり月額1万3000円の子ども手当を支給します。

市立保育園管理運営、私立保育園運営

(18億7796万円)

保育料を改定し、保護者の経済的な負担を軽減するとともに、就労しやすい環境づくりを推進します。

乳幼児医療費助成事業

(4億1011万円)

就学前の子どもの医療費の自己負担分を、引き続き助成します。また、父母の所得要件を問わない範囲を、4歳未満(現行3歳未満)の子どもまで拡大します。

## 2 いきいきと子どもが育ち、 人がよりよく生きる、 文化をはぐくむまち

図書館管理運営 (1億3863万円)

「日本一本を読むまち」の実現に向け、中央図書館を祝日に開館することで、利用者の増加を図ります。

山口開府650年記念事業

(2500万円)

山口開府650年を記念し、市内の小

中学校と連携した歴史教育に取り組みとともに、アートイベント等を通じた大内文化の継承と発信を図ります。

第66回国民体育大会開催準備推進事業

(1億7129万円)

平成23年の「おいでませ！山口国体・山口大会」開催に向け、山口国体市実行委員会による開催準備を行います。

## 3 安心・安全な暮らしの できるまち

河川改修事業(都市基盤河川改修、自然災害防止)

(2億9957万円)

浸水被害等の軽減・解消に向け、氾濫の危険性の高い河川を改修します。

過年発生災害復旧事業

(8億5400万円)

「平成21年7月中国・九州北部豪雨」で被災した農業用施設や道路、河川などの復旧工事を行います。また、



復旧作業の様子

国庫補助対象外の農業用施設等の災害復旧に対する補助率を引き上げます。(90%→99%)

小中学校、幼稚園施設耐震補強事業

(4億1504万円)

耐震性の低い小中学校の校舎等の耐震補強工事や、幼稚園園舎の耐震補強工事の設計を行います。

(1370万円)

太陽光発電設備の普及を促進するため、市内の住宅に設備を設置する場合、市独自で設置費の一部を補助します。

公共施設省エネ設備導入推進事業

(600万円)

山口総合支所前庭駐車場に、LED照明による外灯を設置します。

## 5 機能的な都市基盤が整い、 発展していくまち

一の坂川周辺地区整備事業

(4億4007万円)

県の実施する一の坂川河川再生事業に併せて、道路整備・美装化・電線類の地中化など、修景整備を行います。

湯田温泉まちなか整備事業

(6500万円)

「まちなか温泉」の魅力を上させるため、湯田温泉ゾーンの公共空間を、多面的に整備します。

新山口駅ターミナルパーク整備事業

(1億1500万円)

県の玄関口としての機能強化や、広域的なネットワークの交通拠点づくりに向け、自由通路のエレベーター設置等を行います。

湯田温泉拠点施設整備事業

(1億7665万円)

## 6 市民生活を支え、 地域の活力を生む産業のまち

湯田温泉拠点施設整備事業

(1億7665万円)

歴史や文化、豊富な湯量といった湯田温泉の魅力が実感できる、交流と回遊の中心となる施設の整備に向け、用地

取得と設計業務を行います。

湯田温泉復活300年記念事業

(1400万円)

湯田温泉復活300年を記念し、例年より規模を拡大した湯田温泉白狐まつりなど、各種記念事業を行います。



湯田温泉白狐まつり

中心市街地活性化整備事業

(1億913万円)

〔仮称〕やまぐちマーケットプラザ(旧アルビ跡地)事業の支援、中心市街地のカラー舗装補修経費の一部支援等を行います。

## 7 ともに力をあわせて つくるまち

地域の個性を活かす交付金事業

(3億1800万円)

各地域に交付している地域づくりの交付金や補助金を一本化することで、使いやすくします。

地域間交流促進事業 (100万円)

さまざまな個性や特性を持つ地域間の交流を促進し、地域間の連携を図ります。

## 8 市民の信頼に応える行政経営

行政改革大綱推進事業 (311万円)

「自立・協働によるまちづくり」に向けた経営基盤の改革」を基本理念とする行政改革大綱の着実な推進を図るため、「行政改革大綱推進計画」を策定します。

分野別の枠を超えた取り組み

# 山口・阿東新市基本計画プロジェクト事業

「山口・阿東新市基本計画プロジェクト事業」とは、広域県央中核都市の形成に向けて、将来都市像の早期実現と住民の一体感を醸成するため、分野別の政策枠を超えて、横断的に取り組むものです。

平成22年度は、旧阿東町との合併効果により生じた財源を活用し、以下の事業に先導的に取り組みます。

## ◆広域経済・交流圏の形成、都市核機能の強化プロジェクト

- ◎ **榎野川東交流軸整備事業** (100万円)  
南部地域全体を回遊できる道路網を整備するとともに、特産品の加工場・直売所や休憩所等を設置し、活力あふれる南部地域づくりを進めます。
- ◎ **スマートインターチェンジ整備調査事業** (300万円)  
広域経済・交流圏の形成や広域的な交流を支えるネッ

トワーク機能の強化を図るために、地域間交流や経済活動を促す道路網の整備を図ります。

- ※ **スマートインターチェンジ**…高速道路の本線上またはサービスエリア等に設置されている、ETC 装着車両専用のインターチェンジ



## ◆魅力的な農林業再生プロジェクト

- ◎ **中山間地域組織活性化促進事業** (2,000万円)  
集落営農組織の育成が難しい中山間地域で、既存組織の強化や組織育成を目指し、農業用機械・施設導入経費の一部を補助します。
- ◎ **集落営農貢献認定農業者支援事業** (1,500万円)  
利用権設定による農地の借り入れや農作業受託を広く行う認定農業者が、営農の引き受けのために必要な農業用機械を導入する経費の一部を補助します。
- ◎ **大豆乾燥調製施設整備事業** (526万円)  
大豆乾燥調製施設の作業効率および選別精度を高めるため、計量機器等の増設経費を一部補助します。
- ◎ **朝一から朝市、人だかり推進事業** (685万円)  
朝市などの直売所へ地元の小規模農家、特に高齢な農家でも出荷時に負担が少なくなるような取り組みや環境づくりを支援します。
- ◎ **農作業受委託システム調査研究事業** (200万円)  
高齢化が進む農家等の農業経営維持や生産コスト縮減などのため、農作業の受委託について、広域連携



のシステム構築に向けた調査・研究を行います。

- ◎ **単市土地改良補助事業** (3,500万円)  
国・県補助事業に該当しない小規模な農業用施設の改修に対して補助金を交付します。
- ◎ **(仮称)山口市森林マスタープラン策定事業** (800万円)  
平成23年度の策定をめどに、今後の森林・林業に関する施策の指針となる「(仮称)山口市森林マスタープラン」の策定に取り組みます。
- ◎ **新規林業就業者・森林施業プランナー等育成支援事業** (200万円)  
森林組合主導による森林整備「提案型集約化施業」を推進するために、「森林施業プランナー」等の育成を支援します。
- ◎ **造林等補助事業** (1,777万円)  
森林所有者等が造林事業を行う経費の一部を補助します。
- ◎ **伐倒駆除事業** (2,743万円)  
松くい虫の付着により枯死したり、枯死しかけている樹木の切り倒しや薬剤散布を行います。

## ◆新産業・交流産業の創造プロジェクト

- ◎ **観光資源ネットワーク化推進事業** (1,100万円)  
山口観光コンベンション協会の第3種旅行業取得に対する支援を行い、新たな商品開発など、地域の観光関係者の主体的な取り組みを促進します。
- ◎ **特産品開発等支援事業** (250万円)  
地域資源のブランド化を図るため、山口市らしい特

産品の開発経費を補助します。

- ◎ **「緑」の新事業創出事業** (100万円)  
バイオマスなどの新エネルギーを活用した事業活動の啓発、異業種間の連携に向けた調整など、事業化に向けた調査・研究を行います。



## ◆安心して暮らせるまち(定住自立)プロジェクト

- ◎ **地域活性化センター設置調査事業** (800万円)  
元気な地域づくりを応援する「(仮称)地域活性化センター」の機能調査を行います。
- ◎ **地域資源発掘事業** (900万円)  
地域資源の掘り起こしや棚卸し調査を、地域交流セ

ンター職員が行います。

- ◎ **阿東地域交流センター建設事業** (1億円)  
阿東地域交流センターの建設に向けた基本計画等の策定を行うとともに、建設予定地である旧徳佐小学校舎の解体を行います。

4/25  
(日)

# 山口市議会議員一般選挙

4月25日(日)は、山口市議会議員一般選挙の日です。この選挙は、私たちにとって最も身近な選挙で、これからの市政を託す代表者を選ぶ大切な選挙です。よく考えて、みんなで投票しましょう。  
■問い合わせ 市選挙管理委員会事務局(☎083・934・2877)



◆投票日 4月25日(日)

◆投票時間 7時～20時

※次の投票所は19時まで

- 大富公民館、一貫野集会所、東鯖公民館、徳地地域交流センター串分館、徳地地域づくり研究センター(旧引谷小学校)、三谷交流センター、野谷集会所(旧袖野公民館野谷分館)、袖野地域活性化センター、旧袖野小学校、阿東総合支所、旧亀山小学校、鍛冶ヶ原公会堂、阿東地域交流センター生雲分館、正地公会堂、天子中公民館、蔵目喜ふれあいセンター、阿東地域交流センター地福分館、店屋公会堂、たかのす公会堂、若小幡公会堂、三谷ふれあいセンター(旧三谷小学校)、阿東地域交流センター篠生分館、篠目老人作業所、神田公民館、阿東地域交流センター嘉年分館、旧JA嘉年支所吉野野事業所

## 投票できる方

次のすべての条件を満たす方

■年齢 平成22年4月26日までに生まれた方

■居住条件 平成22年1月17日までに転入の届出をし、山口市の住民基本台帳に登録され、引き続き市内に住んでいる方

## 投票所入場券

封書で世帯ごとに郵送します。入場券は一人一枚ですので、各自投票所に持参してください。

万一、入場券を紛失された場合、または入場券が届かなかった場合は、投票所係員に申し出ていただき、投票できる方であれば投票できます。

## 投票所

投票所は、お届けする投票所入場券で必ず確かめてください。

最近、市内転居された方の投票所は、次のようになります。

- ・3月31日(水)までに市内転居した方は、新住所地の投票所
- ・4月1日(木)以降に市内転居した方は、前住所地の投票所

## 代理投票

体が不自由で字が書けない方は、代理投票ができます。

代理投票とは、投票する人に代わって、補助者(投票所係員)が投票用紙に記入するものです。必要な方は、投票所で申し出てください。投票の秘密は守られます。

## 期日前投票

(投票所入場券の封筒裏面にも記載しています)

投票日に、何らかの用務、病気、お産等のため、投票所へ行くことができない方は、期日前投票ができます。入場券が届いた方は、持参してください。

## 【各総合支所】

■対象 全地区

■期間 4月19日(月)～24日(土)

■時間 8時30分～20時

※係員、案内板等の誘導に従ってください。

【仁保・小鯖・大内・宮野・吉敷・平川・大歳・陶・鑄銭司・名田島・二島・嘉川・佐山地域交流センターおよび阿東地域交流センター各分館(篠生・生雲・地福・嘉年)】(これ以外の地域交流センターでは実施しません)

■対象 全地区

■期間 4月19日(月)～23日(金)

■時間 8時30分～17時

※このほか、病気で入院中の方、老人ホーム等に入所中の方は、不在者投票ができる施設もあります。それぞれの施設に、お問い合わせください。

## 選挙公報

選挙公報は、4月21日(水)、朝日・毎日・読売・中国・日本経済の各新聞の朝刊に折り込む予定です。新聞未配地域の世帯や希望者には郵送します。併せて、各総合支所、各地域交流センターにも備え付けます。

## 開票

4月25日(日)21時30分から、やまぐちリフレッシュパーク総合体育館(大内長野1-07)で行います。

# 平成22年度 組織改編・執務室移転のお知らせ

市民のみなさんに約束した政策を積極的かつ着実に推進するとともに、効率的で効果的な行政サービスを提供するため、組織を一部変更します。

■問い合わせ 市行革推進課 (☎083-934-2909)

## 組織改編

### ①「地域振興部」「市民安全部」の新設（自治振興部の改組）

#### ○地域振興部

～協働のまちづくりを  
目指した組織づくり～

自治振興部  
↓  
地域振興部 市民安全部

市民のみなさんのニーズにきめ細やかで適切な対応を行えるよう、総合支所や地域交流センターを起点としたサービス提供体制の充実を図るとともに、地域の特色に応じた住民自らの選択による「やまぐち式協働」のまちづくりを進めるための執行体制を構築します。

政策管理室 083-934-2757	重要施策の推進等に関する部内の総合調整
北部振興局 083-934-2757	市北部地域の総合支所・地域交流センターとの連絡調整
南部振興局 083-973-2420	市南部地域の総合支所・地域交流センターとの連絡調整
協働推進課 083-934-2757	市民との協働の推進、自治会、地域交流センター管理運営の総合調整
交通政策課 083-934-2729	交通政策の総合調整
生涯学習・スポーツ振興課 083-934-2875	生涯学習・スポーツの振興、施設の管理
中山間地域活性化推進室 083-934-2778	中山間地域活性化推進の企画、総合調整

#### ○市民安全部

～安心・安全なまちづくりを目指した組織づくり～

台風などの自然災害への迅速かつ的確な対応、犯罪被害や消費生活などの生活脅威に対して市民のみなさんが安心して暮らせる「ベスト・セーフティ」のまちづくりを進めるための執行体制を構築します。

政策管理室 083-934-2915	重要施策の推進等に関する部内の総合調整
生活安全課 083-934-2986	住居表示の実施、防犯、交通安全の推進、消費生活センターの運営、市営墓地の使用許可
防災危機管理課 083-934-2723	防災対策の充実、危機管理体制の強化
人権推進課 083-934-2767	人権政策の推進、男女共同参画の推進
市民課 083-934-2770	戸籍・住民基本台帳等の管理、印鑑登録の実施、斎場の使用許可

### ②「経済産業部」の新設（経済部の充実）

経済部 → 経済産業部

#### ○経済産業部

～地域経済の活性化を目指した組織づくり～

広大な農地や森林の有効活用による農林業の振興や、交流人口の増加による観光産業の振興など、地域資源のフル活用によって地域の活性化を図る「地域活力倍增」のまちづくりを進めるための執行体制を構築します。

政策管理室 083-934-2809	重要施策の推進等に関する部内の総合調整
観光課 083-934-2810	観光の振興、観光案内所の管理、温泉の供給
商工振興課 083-934-2719	商工業の振興、労働者福祉、起業化の支援
農業振興課 083-934-2815	農業・畜産業の振興、担い手の育成、地産地消の推進
農業整備課 083-934-2823	ため池・ほ場等の整備、農業集落排水施設の整備
林業振興課 083-934-2819	林業の振興、森林の保全、治山事業の実施、森林セラピー事業の推進
阿東農林振興事務所 083-956-0985	阿東地域の農業・畜産業の振興、ため池・ほ場等の整備、林業の振興
南部農業振興事務所 083-973-2457	市南部地域の農業・畜産業の振興、整備
水産振興課 083-984-8026	水産業の振興、漁港・漁場の整備
企業立地推進室 083-934-2813	企業立地の推進
交流産業企画室 083-934-2928	交流産業の振興、新産業の創出、地域資源の価値創造(やまぐちブランド)

### ③部署の新設、名称変更等

#### ○新設部署

都市整備部 都市整備課※ 083-934-2832	市街地再開発事業、土地区画整理事業、街路公園事業
上下水道局 阿東簡易水道事務所 083-956-0981	阿東簡易水道事業
教育委員会事務局 社会教育課 083-934-2865	青少年・成人教育の振興

※区画整理課を廃止し、都市整備課（山口総合支所2階）で事業を行います。

#### ○名称変更

##### 健康福祉部

- 高齢障害課 → 高齢・障害福祉課 (083-934-2793)
- 児童家庭課 → こども家庭課 (083-934-2797)
- 総合支所 (小郡・秋穂・阿知須・徳地・阿東)
- 自治振興課 → 総務課

## 執務室の移転

生涯学習・スポーツ振興課 (旧生涯学習課、旧スポーツ振興課) 083-934-2875	教育委員会事務局 1階 → 山口総合支所 3階
監査委員事務局 公平委員会事務局 083-973-2458	山口総合支所 3階 → 小郡総合支所 2階

# 市政トピックス

## 「平成22年第1回市議会定例会」を開催

2月22日～3月18日の間「平成22年第1回市議会定例会」を開催しました。

市長は「市観光交流基本計画」「次期一般廃棄物最終処分場」「給料抑制」「秋穂地域生涯学習施設」「消防事務の委託解消に向けた取り組み」「徳地島地区における公共交通体系の再編」「第15回中原中也賞及び贈呈式」「ターミナルパーク整備」「第63回全国植樹祭の会場決定」について市政の概況を報告した後、平成22年度の予算編成の概要を説明しました。

また、市長は「平成22年度市一般会計予算」「平成21年度市一般会計補正予算」「山口市及び阿東町の廃置分合に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定に関する専決処分」「大蔵中学校校舎増改築工事（第1期）の請負契約の締結」「教育委員会の委員の任命」などの94議案、「人権擁護委員の候補者の推薦」の諮問4件を提出し、審議の結果、すべて可決・承認されました。

条例に関する議案の主なものは、協働のまちづくり・安心安全なまちづくり

り・地域経済の活性化を指したまちづくりの推進に向けた組織改編に伴う関係条例の整備、その他の議案の主なものは、阿東地域の各種施設の設置・管理に関するものなどです。



市政の概況報告をする市長  
(2月22日)

なお、今回の定例会は、合併による在任特別により、旧阿東町議会議員14人を加えた47人で開催しました。

現在の市議会議員の任期は、4月30日(金)までで、4月25日(日)の市議会議員一般選挙により、定数である34人の議員が選出されることとなります。

※予算の概要は2～5ページ、組織改編は7ページ、市議会議員一般選挙は6ページ参照

市議会事務局  
(☎0833-934-2854)  
<http://www.city.yamaguchi.lg.jp/gikai/org>

## 「市協働のまちづくり講演会」を開催

2月27日、ニューメディアプラザ山口で、「市協働のまちづくり講演会」を開催しました。

今回の講演は、市民のみなさんと市がともに考え、ともに取り組む協働のまちづくりをテーマにしたもので、講師の加藤哲夫氏(せんだい・みやぎNPOセンター代表理事)が「地域の個性を活かしたまちづくりを進めるためには、どんなまちにしたいのか、当事者である市民のみなさんが自ら考え、話し合う必要がある。そのためにも地

## 「市美術展覧会」を開催

2月27日～3月7日の間、市民会館で「市美術展覧会」を開催しました。

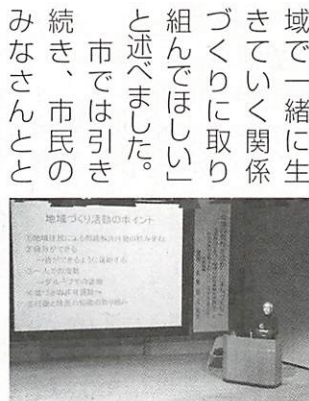
「全体的なレベルは例年のごとく高く、また、小作品にも魅力的なものがあった」と審査で総評された230点の応募作品から、15点が入賞しました。



大賞となった洋画「それが由来するイメージの起源」は、茂みから顔を出した猫の写真を元に色鉛筆で細かく丁寧に仕上げられた作品で、技術に加え対象をみつめる真摯さが評価されました。作者の吉村大星さんは「神秘的な表情と、あたたかさであり生命の象徴である猫のふわふわした毛の感触、違った面から見ることで発見できる面白さを表現したかった」と語りました。

市文化政策課  
(☎0833-934-2717)

市協働推進課  
(☎0833-934-2965)



講演会の様子





## 山口情報芸術センターが入館者500万人を達成

2月19日、山口情報芸術センターが入館者500万人を達成しました。500万人目となった大内地域在住の村上真実さんに、市長から花束を、館長から記念品を贈呈しました。



500万人目となった村上さん(右)

アートとしての「書」に取り組み村

## 市菜香亭が入館者20万人を達成

3月12日、市菜香亭が入館者20万人を達成し、20万人目となった長門市在住の山口陽輔さん、成子さん夫婦に市長から花束を、館長から記念品を贈呈しました。

開催中の書の企画展を楽しみに来場した山口さんは、「菜香亭に来るのは3回目。ゆっくりと作品を見た後は、市内で開催されている山口お宝展にも足を伸ばしたい」と語りました。

市長は、「20万人達成は、さまざまなアイデアを出して取り組んだ結果。維新の貴重な財産であるこの施設に、これからもたくさんの方に来てほしい」と語りました。

市菜香亭は、料亭菜香亭を移築復元

上さんは「資料集めなどで同館を週1回は利用している。親しみやすい雰囲気が入って、待ち合わせ場所にも使っている。定期的に開催されるアート展やイベントも面白い」と語りました。

席上、市長はお祝いのごことばとともに「この施設の良さを、周囲の人にも教えてあげてください」と述べました。市では今後も、国内外から注目される創造活動を展開し、市民のみなさんの誇りとなる施設づくりを目指します。

市文化政策課

(☎083・934・2717)



左から、山口さん夫婦、市長、館長

したもので、昨年開館5周年を迎えました。これまでの入館者数は、年間平均約3万7000人、1日平均122人を数えます。

市文化政策課

(☎083・934・2717)

## 「市協働のまちづくりキャラクター」決定

■問い合わせ 市協働推進課 (☎083-934-2965)

市民と行政がともに考え、協力し合い、住みよい豊かな地域社会を目指す「協働によるまちづくり」についての市民のみなさんの関心を高めることを目的に、子どもからお年寄りまで幅広く親しめるキャラクターとその愛称を募集しました。

40点の応募の中から、市民5人を含む8人の選考委員会委員による採点と、「市協働のまちづくり講演会(右ページ参照)」への来場者(170人)による投票結果により、藤井織江さん制作の「キョードーレッド」がキャラクターに決定しました。

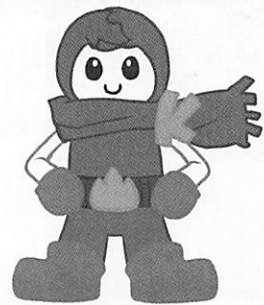
3月10日に行ったキャラクターの表彰式で、受賞した藤井織江さんは「選ばれて光栄です。キャラクターを知ってもらい、協働という言葉を広く知ってもらおう架け橋になってほしいです」と語りました。

今後は、この「キョードーレッド」を協働のまちづくりのキャラクターとして、印刷物に掲載してPRするなど、あらゆる機会を通じて活用し、協働によるまちづくりをさらに進めていきます。



市長から表彰状を受け取る藤井さん(左)

キョードーレッド



### 【制作意図】

やる気満々な情熱の赤(レッド)です。協働の「K」をマフラーのバッジにして、ベルトの金具は山口の「山」をイメージしています。握手をモチーフにした帽子が特徴的なキャラクター。赤いマフラーをなびかせて、毎日奔走しています。

第15回 中原中也賞

ふづきゆみ  
文月悠光

「適切な世界の適切ならざる私」

日本の近代詩史に偉大な足跡を残した山口市出身の詩人中原中也の業績を永く顕彰するため創設された中原中也賞。2月13日に行われた最終選考会では、全国から応募のあった170作品の中から、文月悠光さんの「適切な世界の適切ならざる私」の受賞が決定しました。



文月悠光さん 18歳  
北海道在住  
2008年  
第46回現代詩手帖賞  
受賞

(生きてもおらず、死んでもいなかったころ、すでに私は娘を演じていて、愛されるだろう適切なリズムで鼓動を打った。そのリズムに忠実なころあいでは、をのばし、女の腹をける。すると、女は声はずませ「アラ！ きつと可愛いい女の子ね」まさか、それが詐欺であったとは。両親をだました私自身も、自分には愛らしい娘だと信じて疑わなかった。しかし産声を発する直前、何かを間違えて生まれたように思え、口をつぐんだとき、おのずとあやまちに気がついたのだ。あのときのせいなのか、未だ伝えきれずに、紙の上で私は産声をあげ続けている)

「産声を生む」より抜粋

【受賞を受けて】

中也の詩集を初めて開いたのは十四歳のとき、修学旅行の列車の中で。隣席で瞬くストロボの青白い光よりも、青函トンネルのざわめきよりも、小さな旅行バッグに収めた中也の詩集が私の胸を高鳴らせていました。「世界」の規律や秩序、また、それらを守ることでない自分自身に、強い違和感を抱いていた当時の私に、中也の詩は深く根を下ろしました。息づく「世界」に向けて、私も全力で呼吸し、書かねばならない、そんな思いに取りつかれていました。

私にとって「詩」とは、紙に整理する活字ではなく、日常の中で心や身体に起きる、生きた「現象」です。だから、「詩」を遠ざけながらも、それを「目撃したい」と思っている方々に向けて、詩集を編んだように思います。十四歳から十七歳までに書いた詩の中から選ばれた二十四編の「私」たち。「適切ならざる私」が世界を受容していく物語であるこの詩集が、受賞をきっかけに「適切ならざる自分」を抱えた誰かにひもとかれ、その方の目に見えぬ支えとなれば、これ以上の幸せはありません。

文月の受賞詩集は、14歳から17歳までに書かれた詩とは、とうてい思われないうい豊かな達成を示していた。若い感覚で痛々しい女性の身体感覚で世界を触っている。その詩のやわらかく伸びやかな姿が、現代詩という枠を超えた広い共感の場所を作りだしていた。そこに選考委員の一致した評価が集まった。(選考委員会談)

中原中也生誕祭「空の下の朗読会」

- 日時 4月29日(木・祝) 13時~15時
  - 場所 中原中也記念館前庭(湯田温泉一丁目11-21)
  - 出演 Diva(高瀬麻里子、谷川賢作、大坪寛彦)
  - ※入場無料(記念館への入館も無料)
- 朗読を希望する方は、12時30分から会場で受け付け

企画展「第15回中原中也賞」

- 受賞者・文月悠光さんや、受賞詩集の世界を紹介。
- 期間 4月21日(水)~7月19日(月・祝)
  - 場所 中原中也記念館(湯田温泉一丁目11-21)

第15回中原中也賞贈呈式・記念講演

- 期日 4月29日(木・祝)
  - 場所 ホテル松政(湯田温泉三丁目5-8)
  - 贈呈式 16時30分~17時
  - 記念講演 17時20分~18時20分  
澤地久枝氏(作家)
- 「中原中也・心に棲む詩句」



澤地久枝氏

- 問い合わせ 生誕祭・企画展…中原中也記念館  
(☎083-932-6430) / 贈呈式…市文化政策課  
(☎083-934-2717)

4月1日から

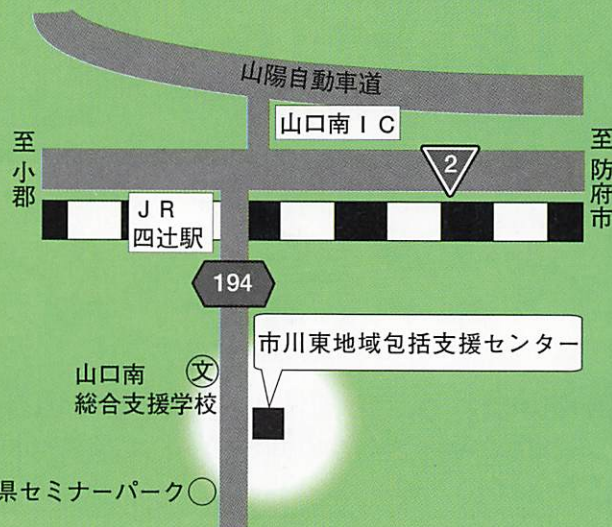
高齢者のみなさんの身近な相談・支援機関

かわひがし

# 「市川東地域包括支援センター」 を開設します

地域包括支援センターは、高齢者が安心して暮らせるよう、相談や介護予防業務など、さまざまな支援を行っています。地域に密着した相談・支援機関としての機能充実を図るため、陶・鑄銭司・名田島・秋穂二島・秋穂地域を担当地域とする「市川東地域包括支援センター」を開設します。

■問い合わせ 市地域包括支援センター (☎083-934-2758) 県セミナーパーク



## ●市川東地域包括支援センターについて

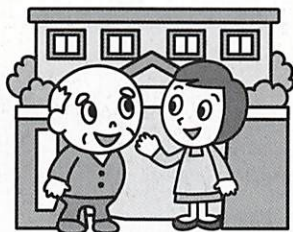
陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、秋穂地域にお住まいのみなさんからの相談を受けたり、支援を行ったりする機関です。

昨年4月に開設した「市中央地域包括支援センター」に次ぐ、2カ所目の民間委託によるセンターです。

■開設時間 月曜～金曜 8時30分～18時  
土曜 8時30分～17時15分  
(祝日、年末年始を除く)

お住まいの地域	担当の地域包括支援センター
陶、鑄銭司、名田島、秋穂二島、秋穂	市川東地域包括支援センター (鑄銭司 2361-3 ☎083-986-2077)

## ●地域包括支援センターとは？



住み慣れた地域で高齢のみなさんが安心して暮らせるよう、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員などが連携し、みなさんの悩みごとに対する総合的な支援を行う機関です。

ここでは、健康面の不安、高齢者福祉制度や介護保険制度の利用などといった、目的のはっきりした悩みから、「どこに相談したら良いかわからない」といった悩みまで、内容に応じた適切なサービスの利用に向けた支援、関係機関の紹介等を通じて問題解決に努めます。

### ■地域包括支援センターの主な役割

- ・さまざまな問題について相談応じます。  
(総合相談支援)
- ・自立して生活できるよう支援します。  
(介護予防ケアマネジメント)
- ・関係機関との連携を支援します。  
(包括的・継続的ケアマネジメント)
- ・権利を守るために支援します。  
(権利擁護)

## ●地域に密着した相談機関を目指して

みなさんの居住地から、より身近な場所において相談等の支援を行うため、引き続き、平成23年度までに、北東部、鴻南、南部の3圏域に、それぞれ地域包括支援センターの設置と、業務の民間委託を進める予定です。

## ●センター業務委託後の市の業務

従来の相談支援業務と、中央・川東地域包括支援センターの担当地域における虐待についての通報および新規の介護予防ケアプラン作成の申し込みの受け付けなどを担当します。

## ●その他のセンターについて

### ■開設時間

#### 【大殿、白石、湯田地域】

月曜～金曜 8時30分～18時  
土曜 8時30分～17時15分  
(祝日、年末年始を除く)

#### 【その他の地域】

月曜～金曜 8時30分～17時15分  
(祝日、年末年始を除く)

お住まいの地域	担当の地域包括支援センター
大殿、白石、湯田	市中央地域包括支援センター (朝倉町 5-4 ☎083-934-3338)
仁保、小鯖、大内、宮野、吉敷、平川、大歳	市地域包括支援センター (山口総合支所 ☎083-934-2758)
嘉川、佐山、小郡、阿知須	市地域包括支援センター 小郡分室 (小郡保健福祉センター ☎083-974-5128)
徳地	市地域包括支援センター 徳地分室 (徳地総合支所 ☎0835-52-0670)
阿東	市地域包括支援センター 阿東分室 (阿東保健センター ☎083-956-0995)

# GO!2011

## おいでませ!山口国体 おいでませ!山口大会



# ちよるる通信

■問い合わせ 市国体推進局総務企画課 (☎083-984-8121)

☑ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/2011kokutai/index.html>

大会マスコットキャラクターの「ちよるる」です。来年開催の「おいでませ!山口国体・山口大会」の情報を、今月から毎月紹介していきます!



昭和38年第18回大会の様子

山口県では昭和38年の第18回大会以来48年ぶりの開催となります。市内では、正式競技12競技と、デモンストレーションとしてのスポーツ行事2行事を開催します。

### 山口市での開催について

正式名称を「国民体育大会」といい、国内最大のスポーツの祭典です。競技には「正式競技」「公開競技」「デモンストレーション」としてのスポーツ行事があります。正式競技は、都道府県対抗で行われ、男女総合成績第1位の都道府県に「天皇杯」が、女子総合成績第1位の都道府県に「皇后杯」が贈られます。

国体ってなに??

正式名称を「全国障害者スポーツ大会」といい、国内最大の障害者スポーツの祭典です。山口県では初めての開催で、市内では4競技を開催します。

### おいでませ!山口大会

- ① 市民総参加による大会
- ② 簡素・効率化を推進する大会
- ③ 市民スポーツ・文化を育み豊かな地域づくりを推進する大会
- ④ 交流の輪を広げる大会

### 【目標】

市実行委員会では次の4つの目標を柱として開催準備を進めています。大会の成功に向け、市民のみならずのご支援、ご協力をお願いいたします。



開会式の様子 (2009年新潟国体)



## 市民総参加で両大会を盛り上げよう!

市民のみなさんが積極的にかかわることで、記憶に残る大会とするために、「市民総参加運動」を展開しています。全国からの多くの来訪者を温かくお迎えするためにも、積極的に参加しましょう!

### 花いっぱい運動

競技会場や駅、沿道を国体推奨花で飾り、歓迎します。



### クリーンアップ運動

競技会場や練習会場などの周辺を清掃します。



### 運営ボランティア

「きらめきサポーター」として、競技会場での運営業務にかかわります。



### 競技観戦・歓迎装飾

各競技会場で熱戦を繰り広げる選手を応援し、手作りの「のぼり旗」等で会場を装飾します。



# スタート！リハーサル大会

リハーサル大会とは、市実行委員会や関係競技団体の運営能力の向上と、市民のみなさんに国体や競技に対する関心を高めていただくことを目的に開催するものです。「おいでませ！山口国体」市開催競技のリハーサル大会は、平成22年度に5競技、平成23年度に3競技をそれぞれ開催します。



スケジュール（平成22年度）

**弓道**

**全日本勤労者弓道選手権大会**

期間 6月12日（土）～13日（日）  
場所 県弓道場（維新公園内）

**サッカー**

**全国社会人サッカー選手権大会**

期間 10月16日（土）～20日（水）  
場所 山口きらら博記念公園サッカー・ラグビー場、スポーツ広場

**ライフル射撃**

**全国センター・ファイア・ピストル射撃競技大会**

期間 9月3日（金）～4日（土）  
場所 県警察学校けん銃射撃場

**体操**

**全日本体操競技団体・種目別選手権大会**  
※要入場料

期間 12月3日（金）～5日（日）  
場所 県スポーツ文化センター

**ホッケー**

**全日本社会人ホッケー選手権大会**

期間 9月11日（土）～15日（水）  
場所 山口きらら博記念公園 多目的ドーム

みんなで応援に行こう！

## 売店出店者を募集します

弓道競技のリハーサル大会となる「全日本勤労者弓道選手権大会」の会場で国体関連グッズやスポーツ用品、郷土物産品、飲食物などを販売する売店出店者を募集します。



- 期日 6月12日（土）、13日（日）
  - 場所 県弓道場（維新公園内）
  - 出店数 8ブース
  - 準備物 テント（2間×3間、4方幕付き）1張、机4台、椅子4脚（その他、必要なものは、各自で準備）
  - 出店料 1ブース16,000円
  - 出店資格 市内に店舗を有し、申請時に1年以上営業を継続している方、または競技団体の推薦がある方
  - 申し込み・問い合わせ 4月22日（木）までに、備付けの申請書に必要事項を記入し、山口商工会議所（〒753-0086 中市町1-10 ☎083-925-2300）
- ※申請書は、次のホームページから入手できます。
- ・山口商工会議所ホームページ
  - ☞ <http://www.yamacci.or.jp/>
  - ・山口市実行委員会ホームページ
  - ☞ <http://www.city.yamaguchi.lg.jp/2011kokutai/index.html>

## 応援します！ 山口国体・山口大会

「おいでませ！山口国体・山口大会」の山口市開催に携わっている方からの開催に向けたメッセージを紹介するコーナーです。

vol.1 山口市体育協会会長 河野 俊貞

48年前の国体では、天皇杯得点委員として大会にかかわりました。開会式当日は、皆揃いのブレザーで入場行進をしました。歓迎のあいさつをされた当時の市長の誇らしげな笑顔を今でも鮮明に覚えています。そして、いよいよ48年ぶりの国体まであと1年半となり、今年からリハーサル大会も始まります。今回の国体では、市体育協会会長の立場で大会を支えることとなります。市体育協会としては、大会成功のために参加協力を惜しみません。国体では、県外から多数の選手や観客が本市を訪れます。市内の観光資源や貴重な文化遺産を発信するとともに、郷土料理でのおもてなしも重要だと思います。また、大会の盛り上がりには、山口県選手の活躍が欠かせません。今年は千葉県で「ゆめ半島千葉国体・千葉大会」が開催されますので、みなさんの周りに出場選手がいらっしやいましたら、ぜひ応援しましょう。



# お知らせ

## 「市公共交通委員会」の 市民委員を募集

市公共交通委員会は、山口市の交通政策を総合的に審議し、「市民交通計画」を具体的に進めていくための委員会です。



このたび、幅広い意見・提言を行う市民委員を募集します。

- 任期 4月～平成24年3月(2年間)
- 対象 18歳以上で、平日昼間の会議に出席できる市民2人程度
- ※高校生、国・地方公共団体の議員、常勤の公務員、本市の審議会等の委員を除く

■申込 4月16日(木)までに、〒住所氏名、年齢、性別、電話番号、雇間の連絡先を明記し、「持続的な公共交通に向けて私たちができること」についての提言(800字以内)を添付の上、市交通政策課(山口総合支所 ☎0833・934・2729 内線0833・934・2959) まで

☐ kotsu@city.yamaguchi.lg.jp

## 春の全国交通安全運動

新入学児童等に対する交通ルールの理解と交通マナーの習慣付けなどを目的として、「住みよい山口」いつも心に交通安全一をスローガンに春の全国交通安全運動が行われます。

- 期間 4月6日(火)～15日(木)
- 重点目標
  - ・子どもと高齢者の交通事故防止
  - ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
  - ・自転車の安全利用の推進
  - ・飲酒運転の根絶
  - ・はみだし事故の防止
- 町民生活安全課 (☎0833・934・2765)

## 「県健康福祉祭」に 参加しませんか

スポーツなど、さまざまな分野での活動を通じ、高齢者の交流の輪を広げましょう。みなさんの参加をお待ちしています。

山口総合支所	〒753・8650	亀山町2-1	☎0833・922・4111
小郡総合支所	〒754・8511	小郡下郷609-1	☎0833・973・2411
秋穂総合支所	〒754・1192	秋穂東6570	☎0833・984・2121
阿知須総合支所	〒754・1292	阿知須2743	☎0836・654・1111
徳地総合支所	〒747・0292	徳地堀1744	☎0835・521・1112
阿東総合支所	〒759・1512	阿東徳佐中3417-2	☎0833・956・0111

■期日 5月20日(木)

■場所 維新公園、やまぐちリフレッシュパーク(大内長野1-07)



■募集種目 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ペタンク、弓道、剣道、囲碁、将棋

■対象 60歳以上の方(昭和26年4月1日以前に生まれた方)

■申込 4月16日(金)までに、所定の様式で、直接、市高齢・障害福祉課(山口総合支所 ☎0833・934・2793)、各総合支所総合サービス課

## 「市コミュニティ活動保険」 をご利用ください

市民のみなさんが安心して地域社会活動や社会貢献活動に参加できるよう、保険制度を設けています。  
■問い合わせ 市協働推進課 (☎083-934-2757)

- 保険料・登録は不要です
  - ・保険料は、全額市が負担します。
  - ・各団体からの、事前の申し込みや登録は不要です。
- 事故が起きたら
 

事故が発生した場合、活動団体の責任者が、速やかに市協働推進課(☎083-934-2757)へ事故の内容を連絡してください。その後の手続き等をお知らせします。
- 保険の種類
 

他者に損害を与えた場合の「賠償責任保険」と、参加者が負傷・死亡した際の「傷害保険」の2種類があります。
- ～主な補償内容～
  - ・賠償責任保険 対物賠償…1事故につき上限500万円
  - ・傷害保険…入院1日につき3,000円、通院1日につき2,000円
- 保険の対象となる事業(すべてに該当すること)
  - ・市民5人以上で組織された団体による活動
  - ・自由意志で行われる地域社会活動・社会貢献活動
  - ・年間を通じて行われる計画的・継続的な活動
  - ・無報酬で参加する活動(実費程度の支給は可)

※活動に向かう途中での傷害事故も、対象となります。  
※内容・趣旨により対象とならない場合もあります。  
詳しくは、お問い合わせください。

## 第4回元気がでるつちやフェスタ

地域の特産品を生かした「食」を通じて、生産者と消費者が交流するイベントです。

■日時 4月3日(土)、4日(日) 10時～15時

■場所 仁保、小鯖、宮野、徳地、阿東の道の駅・直売所・やまぐち食彩店

### 主な開催場所・内容

- ・道の駅仁保の郷(仁保中郷)：さくら餅試食販売、鳴滝の糸焼きソーメン試食、やまみちゃん商品試食販売等
- ・大原湖キャンプ場(徳地野谷)：鍋試食、イチゴ試食販売、木工教室等
- ・道の駅願成就温泉(阿東徳佐上)：バラ湯、願成就温泉横丁祭り等

■問い合わせ 山口農林事務所 ☎083-922-5291

## 菜香亭市民ギャラリーの開催

「山口っ子の絵と工作・えのぐる作品展」子どものアトリエ「えのぐる」による作品展です。約30人の子どものたちの絵画や工作を200点展示します。

■日時 4月9日(金)～11日(日) 9時～17時(最終日16時まで)

■料金 無料

■会場 菜香亭(天花二丁目2-7 ☎083-904-3312)

## meet the artist 2010 を開催

アーティストと市民が1年間にわたって、メディアと表現の可能性を探る長期ワークショップシリーズ「meet the artist」。



藤井 光氏

今年度は、社会の矛盾や人々が抱える潜在的な想いに、映像という手法で鋭く切り込んでいくアーティスト 藤井光氏を講師に迎え、「映像」をキーワードに、映像表現に向き合います。パソコンやデジタルカメラ、携帯電話といった電子機器によって映像が身近になった現代において、また、世界と一瞬でつながるネットワーク化された社会のなかで、山口という地でメッセージを伝えるために、映像表現によって出来ることは何かを探ります。

### 「アーティストレクチャー」

#### 「自分のメディアを創る」

「meet the artist」への参加のきっかけづくりとして、藤井氏がこれまでの活動と、今年度山口で行う計画について講義を行います。

■日時 4月24日(土) 14時～16時

■料金 無料(申込不要)

■会場 山口情報芸術センター(中園町7-7 ☎083-901-2222)

## 粗大ごみ、家電リサイクル対象品の処分方法

問い合わせ 市資源循環推進課 (☎083-941-2185)

### 粗大ごみ

- 指定収集袋に入らない燃やせるごみ
- 一辺が1m以上の燃やせないごみ、金属・小型家電製品(自転車・ブラインド・トタン・物干し台および竿を除く)

自治会などのごみステーションには出せません。以下の手順で処分してください。



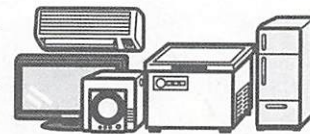
#### 【処分方法】

- ①受付専用電話に申し込む。(☎083-941-0053)
  - ②申し込みの際に案内される市の窓口で料金を支払い、粗大ごみ処理券(シール)を受け取る。
  - ③指定される収集日に、粗大ごみ処理券(シール)を貼り、屋外(家の前)に出す。アパート・マンションの場合は1階の出入り口付近に出してください。
- ※市の処理施設に直接持ち込むこともできます。

### 家電リサイクル対象品

- エアコン
- 冷蔵庫・冷凍庫
- テレビ(液晶・プラズマテレビを含む)
- 洗濯機・衣類乾燥機

自治会などのごみステーションには出せません。以下のいずれかの方法で処分してください。



#### 【処分方法】

- 購入または買い替えるお店に引き取ってもらう。
  - 郵便局で家電リサイクル券を購入し、指定引取場所(※1)か、市不燃物中間処理センター(宮野下1782-1)など市の施設へ持ち込む。(※2)
- ※1…センコー(株)(朝田601-24) ☎083-921-2361  
梁川鋼材(株)(防府市高倉二丁目6-5) ☎0835-23-7763
- ※2…市の施設に持ち込んだ場合、リサイクル料金とは別に1台につき1,500円の手数料が掛かります。

●クリーニング店にもマイバッグの持参にご協力をお願いします。県内の大手食品スーパーやクリーニング店(一部店舗を除く)で、レジ袋(持ち帰り袋)の無料配布が中止されています。



●平成22年度版「ごみ・資源収集カレンダー」および「ごみ分別の手引き」を活用してください。

お手元がない方は、市資源循環推進課(大内御堀496)、各総合支所、各地域交流センターおよび分館、市大海総合センター(秋穂東1130-5)で配布しています。



近隣自治体と広報紙で情報を交換しています。

### 宇部市

#### ときわ公園春のキャンペーン

【さくらまつり】4月4日(日) 10時~16時

園内3,500本の桜が見ごろ。物産展やステージイベントもあります。

【西村知美さん来園】4月12日(月) 12時30分~12時50分

西村知美さんがNHKラジオ公開生放送に出演します。

【ガラポン抽選会】4月25日(日) 9時30分~16時30分

※他にも楽しいイベントが盛りだくさんです。

■問い合わせ 常盤公園活性化推進室 (☎0836-54-0551)



### 防府市

#### デザインプラザHOFU

#### じばさん春まつり ~きっと見つかる! ふるさとの心~

■日時 4月10日(土) 9時~16時、11日(日) 9時~15時30分

●防府・山口特産市...地域の特産品が大集合。各店に「特選商品」をご用意!

●スマイルオークション...お客さんが値段を決めるセリ市。観葉植物・くだもの・雑貨等を出品。日ごろ手の届かないものをゲット!

●北海道・旭川物産展...食材の宝庫 北海道から、うまいものが勢ぞろい! 旭川ラーメンの試食販売も。

●じばさんCooking(参加費 100円)...「じばさんクッキー」を作ろう! 親子でチャレンジ大歓迎!

■場所・問い合わせ デザインプラザHOFU

(防府市八王子二丁目 8-9 ☎0835-25-3700)



## やまぐち森林づくり県 民税(第2期)スタート

県では、平成17年度から導入している「やまぐち森林づくり県民税」を平成22年度から5年間継続し、荒廃した

スギやヒノキの再生、繁茂した竹林の整備を引き続き行います。

また、今回から新たに森林ボランティア活動への支援などを追加しています。詳しくは、お問い合わせください。

山口農林事務所

(☎0833-9222-6700)

## ご覧ください

### 山口市の広報番組 4月の放送予定です



#### ラジオ番組

Radio Program



#### シティ・インフォメーション

FM山口 毎週月・金曜の 9時25分から4分間放送

#### やまぐちマイタウン

山口放送 (KRY)

毎週木曜の13時40分 から5分間放送

### 発見! やまぐち

2コーナーで構成。人やまちの魅力を紹介する、市民参加型の情報番組です。

#### 山口ケーブルビジョン (12チャンネル)

■「このまちに愛たい」「infoやまぐち」番組表

曜日	4/1(木)~15(木) ①
月、水、金、日	7:35 *12:25 21:50
火、木、土	*7:55 12:05 *22:10
曜日	4/16(金)~30(金) ②
月、木、日	7:35 12:05 *22:10
火、金	7:35 *12:25 21:50
水、土	*7:55 12:05 21:50

※「infoやまぐち」のみの放送(10分)

「このまちに愛たい」(20分)

- ① 転倒骨折を予防しよう!
- ② みなさん読書していますか?

info 「infoやまぐち」(10分)

1週間更新で、市からのお知らせを放映



市政のPRから地域情報まで、生活に身近な話題を幅広くお届けします。

#### 山口朝日放送 (YAB)

毎週水曜 9時55分から4分間放送

7・14・21日 「奨学生を募集します」

28日 「消費生活センターからのお知らせ」

私たちのまち



主に市政情報や市からのお知らせを分かりやすくお伝えする番組です。

#### テレビ山口 (TYS)

毎週日曜 11時40分から4分間放送

4・11・18日 「三上晴子 新作インスタレーション展 『Desire of Codes | 欲望のコード』」

25日 「取り付けましたか? 住宅用火災警報器」

○番組の感想をお寄せください

〒753-8650 山口市亀山町 2-1 市広報広聴課あて

☑ koho@city.yamaguchi.lg.jp



## 地域の元気を紹介します！

# 平成21年度 省エネに関する全国的な賞 山口市(秋穂地域)から2件受賞！

～ 地域の優秀な人材と確かな技術 ～

新産業の創造による地域活性化の可能性



「省エネ大賞(人材部門)」受賞 富田安夫さん(右)  
「優秀省エネルギー機器表彰 日刊工業新聞社賞」受賞  
(株)木原製作所 木原康博社長(左)



富田安夫さん(63歳)  
4年前に秋穂に帰省され、現在は広島まで通勤されている。「受賞イベントで、秋穂地域の木原製作所の名前を見かけ、声を掛けました。同じ秋穂地域の会社が高評価を得たことがとてもうれしかった」と笑顔で話してくださいました。

鉄鋼会社勤務時に得た省エネの知識・経験、旧電気管理士及び旧熱管理士の知見を生かして、年間20件におよぶ中小企業

の経済産業大臣賞を受賞されました。中、富田さんは、「人材部門」の部門も、全国的に有名な企業やその製品が受賞している

「省エネ大賞」は、「機器・システム部門」「人材部門」「組織部門」の3分野において省エネルギー性能などが優れた製品や、省エネルギー推進に貢献した個人、グループ、企業等に対して国が表彰することにより、さらなる省エネルギーを促進することを目的とするものです。

省エネ大賞(人材部門)  
経済産業大臣賞 受賞  
**富田安夫さん(秋穂在住)**

「優秀省エネルギー機器表彰」は、(社)日本機械工業連合会が実施する、高い省エネ性能を持つと認められる産業用機器の開発・実用化を表彰するもので、木原製作所の「乾湿球温度制御型循環式全自動椎茸乾燥機」が、従来型乾燥機と比較し燃費70%オフという高い省エネ性能を評

優秀省エネルギー機器表彰  
日刊工業新聞社賞 受賞  
**株式会社 木原製作所(秋穂)**

「省エネ対策は、企業が利益を出していくのに重要な取り組みなんです。ですから、木原製作所のように、省エネ対策に関して優れた技術を持っているのは強みになります」と環境対策だけでなく、企業の経営の強化という点での省エネ対策の必要性について語られました。

や業務部門の省エネ支援活動を行ってこられ、特に「エコアドバイザー」として島根県地球温暖化対策協議会の施策へ協力し、運用改善など中小企業の省エネ診断や対策支援を行ってこられたことが評価されました。現在も、研修会等で省エネの意義や手法について啓蒙・普及活動を行うとともに、人材育成にも熱心に取り組んでおられます。

## 「山口力」発揮プロジェクト ～山口版グリーンニューディール～ キーワードは「環境」「農林業」「低炭素」

### 低炭素・グリーン(環境共生)プロジェクト

市では、住民生活から各種経済活動に至るまで、低炭素社会、循環型社会、さらには、自然共生社会の実現に向けた取り組みを推進しています。また、地球温暖化対策などの取り組みを、新産業の創出、雇用の創出など、地域経済の活性化につなげていきたいと考えています。

今回紹介した「南部地域の元気」は、農山漁村の地域資源と結びついて、市全体として大きな力に発展していく可能性があります。

市は、こうした取り組みを、国、県との連携の下、官民一体となって進めていきます。

木原社長は「評価を受けたのは、長年、葉たばこ乾燥で培った乾湿球温度管理の技術を椎茸乾燥機に応用することで実用化できた技術です。日本たばこ産業(JTI)との共同研究開発を通じて培ってきた乾燥技術を、農産物の乾燥製品の試作など、農林水産業の、いわゆる6次産業化に貢献するツールとして活



「富田さんには、今後もアドバイスをいただきたいです」と語る木原社長

用してもらえよう積極的に提案しています。最近では、さまざまな分野から予想もしなかった新規事業の話ももらうようになりました」と独自技術の新たな可能性について語られました。また「木質バイオマスや、ヒートポンプなどにも積極的に取り組んでいます。今後も、より一層の省エネ機器開発に取り組んでいきたいです。また、地域産業振興の一助となればとも思っています」と話していただきました。

### 6次産業とは

1次産業×2次産業×3次産業のことで、それぞれの産業が一体となり、総合産業(6次産業)として発展することを目指し、その際、どれかが欠けると0になってしまうため、いずれも欠かせないという、産業間連携の在り方を示すもの

## 健康が一番！

みどりあふれる名田島の田園風景を舞台に、「2010山口・名田島田園マラソン大会」が開催されました。今年は昨年を80人余り上回る460人の参加者を迎えることができました。当日は2月とは思えないほどの好天の中、参加された選手のみなさんは気持ちの良い汗を流していました。(2月21日、名田島地域交流センター)



## ～減塩のコツ～ おそわる

おなじみの「男性料理教室」が開催されました。今回は食生活改善推進協議会吉敷支部のみなさんの指導で、減塩による親子丼作りに挑戦しました。普段はあまり料理をしない男性陣も、この日ばかりは腕まくりをして、包丁を握ったり、下ごしらえをしたりと調理に没頭しました。さて、出来上がった親子丼を皆で試食しましたが、濃い味になれているためか、薄味に少し物足りなさを感じてしまいました。でもこれが健康のための塩加減と聞いて、日ごろの食生活がいかに大切かを痛感しました。(2月20日、吉敷地域交流センター)



## みんなで踊ろう！エアロビック

阿東地域交流センターとなって初のイベント「エンジョイニュースポーツ大会」が阿東東中学校で開催されました。「おいでませ！山口国体」において阿東地域で開催される「エアロビックスーパーセッション」や「ソフトバレーボール」、「シャフルボード」などを楽しみました。大会に先立ち、山口国体のイメージソングダンスでウォーミングアップし、県エアロビック連盟講師の指導のもと「ちょるる」と一緒にエアロビックでさわやかな汗を流しました。(2月21日、阿東地域交流センター)

## 21の地域づくり まちかど レポート

2・3月のできごと

各地域交流センターからの、地域の行事などのレポートです。その他、市広報広聴課からも、レポートしていきます。

■問い合わせ 市広報広聴課  
(☎083-934-2753)



## 你好、请多关照。

～はじめまして、どうぞよろしく。～

中国の方を講師に招き「あじす国際交流 水餃子に挑戦!!」を開催しました。初めて聞く「生の中国語」に一同、戸惑い気味でしたが、餃子の皮を一緒に作っているうちにお互いが打ち解けていき「これは中国ではどうするの?」と次々に質問が…。料理は国境を越えて「人として知り合う」その架け橋となりました!(2月27日、阿知須地域交流センター)

## 木戸山公園にエドヒガンを植樹

宮野地区地域づくり協議会では、ガンバル地域特別支援交付金により、「宮野さくらの里づくり」に取り組んでおり、地域の方々の協力を得て1月17日、2月7日、3月7日の3回にわたって、てんぐ巢病の防除とエドヒガンの植樹を行いました。このエドヒガンというサクラは長寿で1000年以上の生命力を持っています。(3月7日、宮野地域交流センター)



## 手づくりパンで仲間作り!

小郡地域交流センターで行われた小郡女性教室。今回は「手づくりパンとたのしい仲間」と題し、小郡地域の女性32人が仲間と楽しくパンを作りました。焼きあがったパンはいい香り!ふんわり柔らかい仕上がりに、お腹も心も大満足でした。(2月26日、小郡地域交流センター)

## カローリングにも挑戦!! 体育館は熱気でムンムン

湯田地区子ども会育成連絡協議会主催の「湯子連球技大会」が湯田小学校で開催されました。当日は球技だけでなくニュースポーツも体験でき、子どもたちは寒さを感じず最後まで楽しんでいました。(2月7日、湯田地域交流センター)



# イベントカレンダー



※開催場所・時間など詳細はお問い合わせください。

開催日 (曜日)	イベント名(開催地区) 問い合わせ先(電話番号)					
	<b>山口お宝展(～4日)</b> (山口) 山口商工会議所(☎083-925-2300)		<b>森林セラピー体験イベント 春の森林セラピーロードを歩き ませんか(～4日)</b> (徳地) 市林業振興課(☎0835-52-1122)		<b>21</b> (水)	<b>企画展「第15回中原中也賞」</b> (～7月19日) (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430)
	<b>桜まつり(～11日)</b> (徳地) 重源の郷(☎0835-52-1250)	<b>3</b> (土)			<b>23</b> (金)	<b>阿知須「いぐらの館」古布の ようふく展(～27日)</b> (阿知須) 阿知須「いぐらの館」 (☎0836-65-2403)
	<b>企画展「収蔵資料展」(～18日)</b> (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430)		<b>第23回桜まつり</b> (阿東) あとう観光協会(☎083-956-2526)		<b>24</b> (土)	<b>菜香亭市民ギャラリー「山口の春 を彩る～生花アレンジメント&amp; プリザーブドフラワー作品展」</b> (～25日) (大殿) 市菜香亭(☎083-934-3312)
	<b>企画展「<sup>かしん</sup>花神ふたたび-大村益次 郎とその末裔」(～5月9日)</b> (白石) 市歴史民俗資料館 (☎083-924-7001)	<b>4</b> (日)	<b>OIDEMASE</b> <b>桜めぐり・お茶めぐり</b> (大殿) 山口ふるさと伝承総合センター (☎083-928-3333)		<b>29</b> (木・祝)	<b>中原中也生誕祭 「空の下の朗読会」</b> (湯田) 中原中也記念館(☎083-932-6430) ※当日、記念館への入場は無料
	<b>「Desire of Codes   欲望のコード」</b> 関連展示 <b>「MTM[Mind Time Machine]」</b> <b>「Gravicells-重力と抵抗」</b> 改訂版 (～6月6日) (白石) 山口情報芸術センター (☎083-901-2222)	<b>9</b> (金)	<b>菜香亭市民ギャラリー「山口っ子 の絵と工作・えのぐる作品展」</b> (～11日) (大殿) 市菜香亭(☎083-934-3312)			<b>第15回中原中也賞贈呈式</b> (湯田) 市文化政策課(☎083-934-2717)
	<b>「～温泉復活300年記念祭～ 湯田温泉白狐まつり」(～4日)</b> (湯田) 実行委員会(☎083-921-3457)	<b>10</b> (土)	<b>第7回オゴオリザクラまつり</b> (小郡) 小郡女性団体連絡協議会 (☎090-7122-2167)		<b>5/3</b> (月・祝)	<b>山口田園朝市フリーマーケット</b> (名田島) 実行委員会(☎083-972-8333)
<b>3</b> (土)	<b>第4回元気がでるっちゃフェスタ (～4日)</b> (仁保・小鯖・宮野・徳地・阿東) 山口農林事務所(☎083-922-5291)		<b>春の久留米市田主丸植木まつり &amp; JA全農やまぐち園芸まつり</b> (～5月7日) (佐山) 全農山口県本部(☎083-973-3298)			<b>あいおツーデーマーチ</b> (～4日) (秋穂) 秋穂地域交流センター (☎083-984-2132)
		<b>18</b> (日)	<b>第22回大原湖 さくらロードレース大会</b> (徳地) 実行委員会(☎0835-52-0217)		<b>5/5</b> (水・祝)	<b>歩こう大会 in 三谷</b> (徳地) 徳地地域交流センター八坂分館 (☎0835-56-0301)

問い合わせ 市国体推進局総務企画課  
(☎083・984・8121)



左から、小田桃花さん、ちよるる、大田理袋さん。小田さん、大田さんは新潟国体山岳競技少年女子で優勝しています。

表紙写真は、「おいでませー山口国体」の正式競技の一つ「山岳競技」の「ポルダリング」練習の様子です。「ポルダリング」は、5mの人工壁に設定されたコースを、決められたホールド(壁に設置された手がかりや足がかり)を使って登り、完登した回数を競うものです。山口国体での優勝に向け、週5回、県セミナーパークのクライミング場で強化練習を行っています。

来年10月に開催される「おいでませー山口国体・山口大会」の開催まであと1年半。市内では、開閉会式と多くの競技が開催されます。

市内で開催される競技などについて、詳しくは今月号から掲載の「ちよるる通信(12ページ参照)」を通じて紹介していきます。

表紙写真から  
GO!2011  
おいでませー山口国体に向けて